

2016年度第2四半期  
決算説明資料

2016年11月1日  
旭化成株式会社

## 1. 2016年度上期実績

主要決算数値	P4～P5
連結損益計算書	P6
特別損益	P7
連結貸借対照表	P8
金融収支・有利子負債残高	P9
連結キャッシュ・フロー計算書	P10
設備投資額、減価償却費、研究開発費	
新セグメント別売上高・営業利益	P11
事業別売上高・営業利益	P12～P14

## 2. 2016年度業績予想

当期の業績予想	P16
事業別売上高・営業利益	P17～P18
新セグメント別売上高・営業利益	P19
連結包括利益計算書	P21
事業別業績推移	P22～24
事業別設備投資額、減価償却費、 研究開発費	P25
設備投資件名	P26
開示区分の変更について	P27
事業別概況	P28～P40

## 3. 参考資料

**業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項**  
 上記の連結業績予想には、本資料の発表日現在の将来に関する前提や見通し、計画に基づく予想が含まれています。  
 当該予想と実際の業績の間には、今後の様々な要因によって大きく差異が発生する可能性があります。

# 1. 2016年度上期実績

# 主要決算数値\*1(1)

(億円)

	15年度上期	16年度上期	
	a	実績 b	従来予想*2 c
売上高	9,574	8,907	9,100
営業利益	844	708	630
経常利益	814	699	610
親会社株主に帰属する 四半期純利益	472	529	450

対前年同期 (b-a)		対従来予想 (b-c)	
増減額	増減率	増減額	増減率
-667	-7.0%	-193	-2.1%
-137	-16.2%	78	12.3%
-116	-14.2%	89	14.5%
57	12.2%	79	17.6%

	16/3月末	16/9月末	増減
	a	b	b-a
総資産	22,117	21,171	-946
自己資本	10,419	10,211	-208
有利子負債残高	4,497	4,029	-467
D/Eレシオ	0.43	0.39	-0.04

\*1 2015年8月26日付(米国東部時間)で買収を完了した米国Polypore International, LP及びその連結子会社などを、2015年度第2四半期より新たに連結の範囲に含めて開示している。

\*2 2016年8月時点の予想

## 主要決算数値(2)

	15年度上期	16年度上期
一株当たり配当金	10 円	10 円
一株当たり純利益(EPS)	33.77 円	37.88 円
一株当たり純資産(BPS)	784.30 円	731.05 円

### <連結対象範囲>

連結子会社数	172	171
持分法適用会社数	31	33

ナフサ価格(国産ナフサ:¥/kl)	48,000	31,450
為替レート(相場平均:¥/US\$)	122	105

期末人員	32,790 人	33,723 人
------	----------	----------

# 連結損益計算書

AsahiKASEI

(億円)

(%は売上高比率)	15年度上期	16年度上期
売上高	100.0% 9,574	100.0% 8,907
売上原価	69.7% 6,674	68.6% 6,109
売上総利益	30.3% 2,901	31.4% 2,798
販管費	21.5% 2,056	23.5% 2,091
営業利益	8.8% 844	7.9% 708
営業外損益	-30	-9
(内、金融収支)	(16)	(11)
(内、持分法投資損益)	(-18)	(13)
(内、為替差損)	(-8)	(-33)
経常利益	8.5% 814	7.8% 699
特別損益	-55	8
税前利益	7.9% 759	7.9% 707
法人税等	-283	-170
非支配株主に帰属する 四半期純利益	-5	-8
親会社株主に帰属する 四半期純利益	4.9% 472	5.9% 529

増減額	増減率
-667	-7.0%
-565	-8.5%
-102	-3.5%
34	1.7%
-137	-16.2%
21	
(-5)	
(32)	
(-25)	
-116	-14.2%
63	
-52	-6.9%
113	
-3	
57	12.2%

# 特別損益

(億円)

	15年度上期	16年度上期	増減
投資有価証券売却益	0	39	39
固定資産売却益	1	0	-1
特別利益	1	39	38
投資有価証券評価損	3	-	-3
固定資産処分損	15	13	-2
減損損失	4	0	-3
事業構造改善費用	6	10	4
訴訟損失引当金繰入額	29	-	-29
統合関連費用	-	7	7
特別損失	56	31	-26
特別損益	-55	8	63

# 連結貸借対照表

(億円)

	16/3月末	16/9月末	増減		16/3月末	16/9月末	増減
流動資産	8,560	8,285	-275	負債	11,543	10,808	-735
現金及び預金	1,461	1,353	-107	流動負債	7,257	5,966	-1,291
受取手形及び売掛金	2,801	2,720	-81	固定負債	4,287	4,842	556
棚卸資産	3,367	3,370	2	純資産	10,574	10,363	-211
その他	931	843	-89	株主資本	9,427	9,820	393
固定資産	13,557	12,886	-671	資本金	1,034	1,034	-
有形固定資産	5,560	5,451	-108	資本剰余金	794	794	0
無形固定資産	4,946	4,336	-610	利益剰余金	7,631	8,024	393
投資その他の資産	3,051	3,099	47	自己株式	-32	-32	-0
				その他の包括利益累計額	992	390	-601
				非支配株主持分	155	152	-3
資産合計	22,117	21,171	-946	負債純資産合計	22,117	21,171	-946

# 金融収支・有利子負債残高

## (1) 金融収支

(億円)

	15年度上期	16年度上期	増減
支払利息	-17	-21	-4
受取利息	7	6	-1
受取配当金	26	27	1
その他	-0	-0	0
合 計	16	11	-5

## (2) 有利子負債残高

(億円)

	15/9月末	16/3月末	16/9月末	16/3比増減
短期借入金	3,314	3,136	1,402	-1,734
コマーシャル・ペーパー	120	-	340	340
1年内償還予定の社債	-	-	200	200
長期借入金	1,255	946	1,877	930
社債	400	400	200	-200
リース債務	19	15	10	-4
合 計	5,107	4,497	4,029	-467

# 連結キャッシュ・フロー計算書、 設備投資額、減価償却費、研究開発費

## (1) 連結キャッシュ・フロー計算書

(億円)

	15年度上期	16年度上期
営業活動によるキャッシュ・フロー①	1,120	904
投資活動によるキャッシュ・フロー②	-2,355	-505
フリー・キャッシュ・フロー③(①+②)	-1,235	399
財務活動によるキャッシュ・フロー④	1,650	-434
現金及び現金同等物に係る換算差額⑤	-41	-100
現金及び現金同等物の増減額⑥(③+④+⑤)	375	-134
現金及び現金同等物の期首残高⑦	1,123	1,453
連結の範囲の変更に伴う増加額⑧	63	4
現金及び現金同等物の四半期末残高(⑥+⑦+⑧)	1,561	1,323

## (2) 設備投資額、減価償却費、研究開発費

(億円)

	15上	15年度	16上	16年度予
設備投資額(有形)	383	892	431	910
設備投資額(無形)	39	98	44	90
設備投資額計	423	990	474	1,000
減価償却費(有形と無形の合計)	441	938	437	960
減価償却費(のれん償却額)	60	158	86	
減価償却費	502	1,096	523	
研究開発費	387	811	383	870

# 新セグメント別\*1売上高・営業利益

(億円)

	売上高			営業利益			16/上従来予想*2	
	15年度上期	16年度上期	増減	15年度上期	16年度上期	増減	売上高	営業利益
マテリアル*3	5,216	4,617	-599	480	374	-106	4,700	335
住宅	2,836	2,875	38	270	265	-5	2,920	250
ヘルスケア	1,433	1,323	-110	207	176	-31	1,360	165
その他	89	93	4	22	24	2	120	20
消去又は全社	-	-	-	-135	-131	4	-	-140
合計	9,574	8,907	-667	844	708	-137	9,100	630

\*1 2016年度より、これまでの「ケミカル・繊維」、「住宅・建材」、「エレクトロニクス」、「ヘルスケア」の4つの報告セグメント区分から、「マテリアル」、「住宅」、「ヘルスケア」の3つの報告セグメント区分による開示に変更した。詳細は、P.27の「開示区分の変更」を参照。尚、新セグメントの営業利益は、各セグメント内の事業間取引の消去を含んでいるため、事業別の営業利益を単純合算した数字とは一致しない。

\*2 2016年8月時点の予想

\*3 2015年8月26日付(米国東部時間)で買収を完了した米国Polypore International, LP及びその連結子会社などを、2015年度第2四半期より新たに連結の範囲に含めて開示しており、新セグメントでは、「マテリアル」に含めている。

# 事業別売上高・営業利益\*1（海外売上高）

# AsahiKASEI

（億円）

	15年度上期			16年度上期			増減	
	売上高	海外売上高		売上高	海外売上高		海外売上高	
		金額	比率		金額	比率	金額	伸び率
繊維	668	287	43.0%	623	259	41.6%	-28	-9.8%
ケミカル	4,013	1,935	48.2%	3,325	1,467	44.1%	-468	-24.2%
エレクトロニクス*2	534	331	62.0%	669	461	68.8%	129	39.1%
住宅	2,580	-	-	2,648	-	-	-	-
建材	256	-	-	226	0	0.0%	0	-
医薬・医療	756	200	26.5%	678	201	29.7%	1	0.4%
クリティカルケア	677	672	99.2%	645	638	99.0%	-34	-5.0%
その他	89	4	5.0%	93	9	9.2%	4	91.6%
合 計	9,574	3,431	35.8%	8,907	3,034	34.1%	-396	-11.5%
東アジア地域*3への売上高		1,660	17.3%		1,391	15.6%	-269	-16.2%
（内、中国への売上高）		981	10.2%		811	9.1%	-170	-17.4%

## <参考>

住宅・建材を除いた売上高                      6,738              3,431              50.9%              6,033              3,034              50.3%

\*1 報告セグメントの変更に伴い、事業別の開示においても新区分にて開示する。詳細は、P.27の「開示区分の変更」を参照。

\*2 2015年度第2四半期より、2015年8月26日付けで買収を完了した米国Polypore International, LP及びその連結子会社の業績を「エレクトロニクス」事業に含めて開示している。

\*3 中国、韓国、台湾

# 事業別売上高・営業利益\*1増減要因(1)

(億円)

		15年度上期	16年度上期	増減	内訳				
					数量差	売値差	うち為替因	その他差	コスト差等
繊維	売上高	668	623	-46	14	-36	-17	-24	-
	営業利益	74	60	-14	4			-	18
ケミカル	売上高	4,013	3,325	-688	-200	-364	-154	-125	-
	営業利益	342	317	-25	-9			-	348
エレクトロニクス*2	売上高	534	669	135	205	-54	-34	-16	-
	営業利益	64	-3	-67	32			-	-45
住宅	売上高	2,580	2,648	68	-6	23	-	51	-
	営業利益	244	246	2	-5			-	-16
建材	売上高	256	226	-30	-37	-1	-	8	-
	営業利益	31	18	-13	-10			-	-1

\*1 報告セグメントの変更に伴い、事業別の開示においても新区分にて開示する。詳細は、P.27の「開示区分の変更」を参照。

\*2 2015年度第2四半期より、2015年8月26日付けで買収を完了した米国Polypore International, LP及びその連結子会社の業績を「エレクトロニクス」事業に含めて開示している。

# 事業別売上高・営業利益\*1増減要因(2)

(億円)

		15年度上期	16年度上期	増減	内訳				
					数量差	売値差	うち為替因	その他差	コスト差等
医薬・医療	売上高	756	678	-78	2	-67	-25	-12	-
	営業利益	159	107	-52	1			-	15
クリティカルケア	売上高	677	645	-33	57	2	0	-91	-
	営業利益	48	68	20	43			-	-25
その他	売上高	89	93	4	4	-	-	-	-
	営業利益	22	24	2	-5			-	7
消去又は全社	営業損失	-140	-130	10	-	-	-	-	10
合計	売上高	9,574	8,907	-667	39	-497	-230	-209	-
	営業利益	844	708	-137	50			-	310

\*1 報告セグメントの変更に伴い、事業別の開示においても新区分にて開示する。詳細は、P.27の「開示区分の変更」を参照。尚、セグメントの営業利益は各セグメント内の事業間取引の消去を含んでいるため、事業別の営業利益を単純合算した数字とは一致しない。

## 2. 2016年度業績予想

# 当期の業績予想\*1

(億円)

	15年度			16年度			増減	16年度 当初計画*2 c	増減
	上	下	計a	上実績	下予想	計b	b-a		b-c
売上高	9,574	9,835	19,409	8,907	9,393	18,300	-1,109	19,100	-800
営業利益	844	808	1,652	708	742	1,450	-202	1,450	-
経常利益	814	799	1,614	699	741	1,440	-174	1,430	10
親会社株主に帰属する 当期純利益	472	446	918	529	461	990	72	920	70

## <前提>

ナフサ価格(国産ナフサ:¥/kl)	48,000	37,600	42,800	31,450	35,000	33,225	-9,575	36,000	-2,775
為替レート(相場平均:¥/US\$)	122	118	120	105	100	103	-17	110	-7

	15年度	16年度
1株当たり年間配当金	20円	20円 (予定)
配当性向	30.4%	28.2%

\*1 2015年8月26日付(米国東部時間)で買収を完了した米国Polypore International, LP及びその連結子会社などを、2015年度第2四半期より新たに連結の範囲に含めて開示している。

\*2 2016年5月時点の予想

# 事業別売上高<sup>\*1</sup> 予想

(億円)

	15年度			16年度			増減 b-a	16年度当初予想 <sup>*2</sup>			増減(対今回予想)		
	上	下	計a	上実績	下予想	計b		上	下	計	上	下	計
繊維	668	652	1,321	623	627	1,250	-71	630	670	1,300	-7	-43	-50
ケミカル	4,013	3,494	7,507	3,325	3,335	6,660	-847	3,500	3,630	7,130	-175	-295	-470
エレクトロニクス <sup>*3</sup>	534	682	1,216	669	651	1,320	104	670	700	1,370	-1	-49	-50
住宅	2,580	3,250	5,830	2,648	3,052	5,700	-130	2,690	3,040	5,730	-42	12	-30
建材	256	238	494	226	274	500	6	250	260	510	-24	14	-10
医薬・医療	756	693	1,449	678	652	1,330	-119	670	670	1,340	8	-18	-10
クリティカルケア	677	728	1,405	645	675	1,320	-85	690	770	1,460	-45	-95	-140
その他	89	97	187	93	127	220	33	120	140	260	-27	-13	-40
合計	9,574	9,835	19,409	8,907	9,393	18,300	-1,109	9,220	9,880	19,100	-313	-487	-800

\*1 報告セグメントの変更に伴い、事業別の開示においても新区分にて開示する。詳細は、P.27の「開示区分の変更」を参照。

\*2 2016年5月時点の予想

\*3 2015年度第2四半期より、2015年8月26日付けで買収を完了した米国Polypore International, LP及びその連結子会社の業績を「エレクトロニクス」事業に含めて開示している。

# 事業別営業利益\*1 予想

(億円)

	15年度			16年度			増減 b-a	16年度当初予想*2			増減(対今回予想)		
	上	下	計a	上実績	下予想	計b		上	下	計	上	下	計
繊維	74	65	139	60	60	120	-19	65	70	135	-5	-10	-15
ケミカル	342	267	609	317	303	620	11	275	315	590	42	-12	30
エレクトロニクス*3	64	-19	44	-3	-17	-20	-64	-20	-5	-25	17	-12	5
住宅	244	410	654	246	364	610	-44	245	365	610	1	-1	-
建材	31	27	58	18	22	40	-18	20	20	40	-2	2	-
医薬・医療	159	84	243	107	48	155	-88	85	65	150	22	-17	5
クリティカルケア	48	72	119	68	77	145	26	50	85	135	18	-8	10
その他	22	15	38	24	16	40	2	20	20	40	4	-4	-
消去又は全社	-140	-113	-253	-130	-130	-260	-7	-110	-115	-225	-20	-15	-35
合計	844	808	1,652	708	742	1,450	-202	630	820	1,450	78	-78	-

\*1 報告セグメントの変更に伴い、事業別の開示においても新区分にて開示する。詳細は、P.27の「開示区分の変更」を参照。尚、セグメントの営業利益は各セグメント内の事業間取引の消去を含んでいるため、事業別の営業利益を単純合算した数字とは一致しない。

\*2 2016年5月時点の予想

\*3 2015年度第2四半期より、2015年8月26日付けで買収を完了した米国Polypore International, LP及びその連結子会社の業績を「エレクトロニクス」事業に含めて開示している。

# 新セグメント別<sup>\*1</sup>売上高・営業利益予想

## <売上高>

(億円)

	15年度			16年度			増減 b-a	16年度当初予想 <sup>*2</sup>			増減(対今回予想)		
	上	下	計a	上実績	下予想	計b		上	下	計	上	下	計
マテリアル <sup>*3</sup>	5,216	4,829	10,044	4,617	4,613	9,230	-814	4,800	5,000	9,800	-183	-387	-570
住宅	2,836	3,488	6,324	2,875	3,325	6,200	-124	2,940	3,300	6,240	-65	25	-40
ヘルスケア	1,433	1,421	2,854	1,323	1,327	2,650	-204	1,360	1,440	2,800	-37	-113	-150
その他	89	97	187	93	127	220	33	120	140	260	-27	-13	-40
合計	9,574	9,835	19,409	8,907	9,393	18,300	-1,109	9,220	9,880	19,100	-313	-487	-800

## <営業利益>

(億円)

	15年度			16年度			増減 b-a	16年度当初予想 <sup>*2</sup>			増減(対今回予想)		
	上	下	計a	上実績	下予想	計b		上	下	計	上	下	計
マテリアル <sup>*3</sup>	480	312	792	374	346	720	-72	320	380	700	54	-34	20
住宅	270	440	710	265	385	650	-60	265	385	650	-0	0	-
ヘルスケア	207	155	362	176	124	300	-62	135	150	285	41	-26	15
その他	22	15	38	24	16	40	2	20	20	40	4	-4	-
消去又は全社	-135	-116	-250	-131	-129	-260	-10	-110	-115	-225	-21	-14	-35
合計	844	808	1,652	708	742	1,450	-202	630	820	1,450	78	-78	-

\*1 2016年度より、これまでの「ケミカル・繊維」、「住宅・建材」、「エレクトロニクス」、「ヘルスケア」の4つの報告セグメント区分から、「マテリアル」、「住宅」、「ヘルスケア」の3つの報告セグメント区分による開示に変更した。詳細は、P.27の「開示区分の変更」を参照。また、新セグメントの営業利益は、各セグメント内の事業間取引の消去を含んでいるため、事業別の営業利益を単純合算した数字とは一致しない。

\*2 2016年5月時点の予想

\*3 2015年8月26日付(米国東部時間)で買収を完了した米国Polypore International, LP及びその連結子会社などを、2015年度第2四半期より新たに連結の範囲に含めて開示しており、新セグメントでは、「マテリアル」に含めている。

## 3. 参考資料

# 連結包括利益計算書

AsahiKASEI

(億円)

	15年度上期	16年度上期	増減
四半期純利益①	477	537	61
その他有価証券評価差額金	-85	7	92
繰延ヘッジ損益	14	-1	-15
為替換算調整勘定	-126	-640	-514
退職給付に係る調整額	12	44	32
持分法適用会社に対する持分相当額	-23	-18	5
その他の包括利益合計②	-208	-608	-400
四半期包括利益(①+②)	269	-70	-339

(内訳)

親会社株主に係る四半期包括利益	269	-72	-341
非支配株主に係る四半期包括利益	-0	2	2

# 事業別売上高・営業利益\*1

(億円)

	売上高			営業利益			16上従来予想*2	
	15年度上期	16年度上期	増減	15年度上期	16年度上期	増減	売上高	営業利益
繊維	668	623	-46	74	60	-14	640	60
ケミカル	4,013	3,325	-688	342	317	-25	3,380	285
エレクトロニクス*3	534	669	135	64	-3	-67	680	-10
住宅	2,580	2,648	68	244	246	2	2,690	235
建材	256	226	-30	31	18	-13	230	15
医薬・医療	756	678	-78	159	107	-52	690	100
クリティカルケア	677	645	-33	48	68	20	670	65
その他	89	93	4	22	24	2	120	20
消去又は全社	-	-	-	-140	-130	10	-	-140
合計	9,574	8,907	-667	844	708	-137	9,100	630

\*1 報告セグメントの変更に伴い、事業別の開示においても新区分にて開示する。詳細は、P.27の「開示区分の変更」を参照。尚、セグメントの営業利益は各セグメント内の事業間取引の消去を含んでいるため、事業別の営業利益を単純合算した数字とは一致しない。

\*2 2016年8月時点の予想

\*3 2015年度第2四半期より、2015年8月26日付けで買収を完了した米国Polypore International, LP及びその連結子会社の業績を「エレクトロニクス」事業に含めて開示している。

# 事業別売上高\*1推移

(億円)

	15年度				16年度		16年度
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	下期 予想
繊維	330	338	338	314	309	314	627
ケミカル	2,069	1,945	1,857	1,636	1,658	1,668	3,335
エレクトロニクス*2	247	288	355	327	322	347	651
住宅	1,099	1,481	1,444	1,806	1,157	1,491	3,052
建材	122	134	138	100	103	123	274
医薬・医療	385	370	369	325	345	333	652
クリティカルケア	327	350	361	366	322	323	675
その他	44	45	46	51	41	52	127
合 計	4,624	4,951	4,909	4,925	4,258	4,649	9,393

\*1 報告セグメントの変更に伴い、事業別の開示においても新区分にて開示する。詳細は、P.27の「開示区分の変更」を参照。

\*2 2015年度第2四半期より、2015年8月26日付けで買収を完了した米国Polypore International, LP及びその連結子会社の業績を「エレクトロニクス」事業に含めて開示している。

# 事業別営業損益<sup>\*1</sup>推移

(億円)

	15年度				16年度		16年度
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	下期 予想
繊維	40	33	41	24	33	27	60
ケミカル	151	192	156	111	142	175	303
エレクトロニクス <sup>*2</sup>	43	21	-13	-6	-1	-2	-17
住宅	61	184	155	255	78	168	364
建材	12	19	21	6	9	10	22
医薬・医療	93	67	77	7	68	40	48
クリティカルケア	15	33	34	38	28	40	77
その他	4	19	12	3	7	17	16
消去又は全社	-62	-78	-60	-53	-64	-66	-130
合計	355	489	422	386	299	409	742

\*1 報告セグメントの変更に伴い、事業別の開示においても新区分にて開示する。詳細は、P.27の「開示区分の変更」を参照。尚、セグメントの営業利益は各セグメント内の事業間取引の消去を含んでいるため、事業別の営業利益を単純合算した数字とは一致しない。

\*2 2015年度第2四半期より、2015年8月26日付けで買収を完了した米国Polypore International, LP及びその連結子会社の業績を「エレクトロニクス」事業に含めて開示している。

# 事業別\*1設備投資額、減価償却費、研究開発費

(億円)

	設備投資額		減価償却費*2		研究開発費	
	16年度		16年度		16年度	
	16/上	予想	16/上	予想	16/上	予想
繊維	37	115	35		14	
ケミカル	145	300	138		83	
エレクトロニクス*3	55	160	71		59	
住宅	46	100	34		12	
建材	19	20	12		4	
医薬・医療	77	100	31		94	
クリティカルケア	28	70	54		54	
その他	24	65	22		0	
消去又は全社	44	70	40		62	
合 計	474	1,000	437	960	383	870

<参考>

のれん償却額

86

\*1 報告セグメントの変更に伴い、事業別の開示においても新区分にて開示する。詳細は、P.27の「開示区分の変更」を参照。

\*2 有形固定資産、無形固定資産(除く、のれん)の償却額を合算した金額で開示している。

\*3 2015年度第2四半期より、2015年8月26日付けで買収を完了した米国Polypore International, LP及びその連結子会社の業績を「エレクトロニクス」事業に含めて開示している。

## <16年度上期完工件名>

- ・リチウムイオン二次電池用セパレータ「ハイポア」の生産設備増設(～16年春、約6,000万㎡/年、宮崎県日向市)
- ・リコモジュリン原薬工場新棟建設(15/3～16/6、静岡県富士市)

## <16年度上期末時点 工事中件名>

- ・「ベンリーゼ」生産設備増設(15/12～17/3、約1,500トン/年、宮崎県延岡市)
- ・リチウムイオン二次電池用セパレータ「ハイポア」の生産設備増設(～18年上期、約6,000万㎡/年、滋賀県守山市)

○:投資額30億円以上

# 開示区分の変更について

2016年度より、開示の区分を下記のとおり変更する。

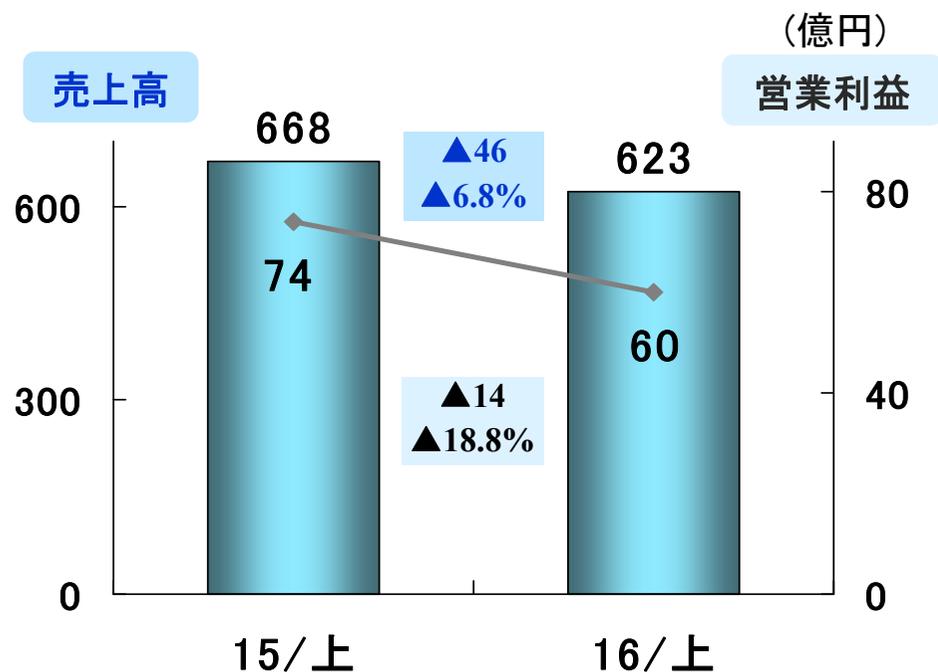
- 従来の4つの報告セグメントを、下記のとおり3つの報告セグメントに変更する。但し、新報告セグメントの「マテリアル」、「その他」、「消去又は全社」では、一部においてセグメント間をまたぐ移管等を行ったことに伴い、従来とは異なる括り方となっている。
- 報告セグメントの内訳として、下記の通り事業別の開示を行う。但し、事業の「繊維」、「ケミカル」、「エレクトロニクス」、「その他」、「消去又は全社」では、一部において事業間をまたぐ移管等を行ったことに伴い、旧報告セグメントにおける事業別の開示とは異なる括り方となっている。

旧報告セグメント	新報告セグメント	事業
ケミカル・繊維	マテリアル (旧「ケミカル・繊維」、「エレクトロニクス」)	繊維
		ケミカル
		エレクトロニクス
住宅・建材	住宅 (旧「住宅・建材」)	住宅
エレクトロニクス		建材
ヘルスケア	ヘルスケア (旧「ヘルスケア」)	医薬・医療
		クリティカルケア
その他	その他	その他
消去又は全社	消去又は全社	消去又は全社

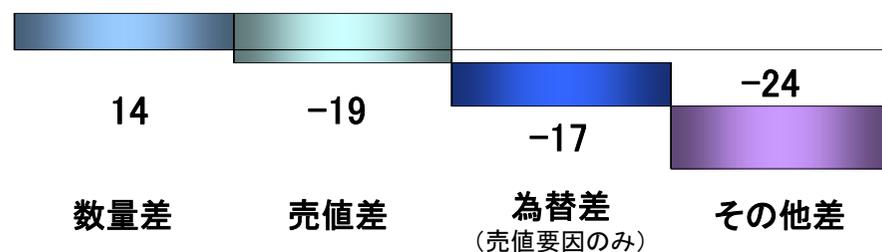
尚、当資料では、2015年度の実績について、上記変更を反映した数値を記載しています。

## <概況>

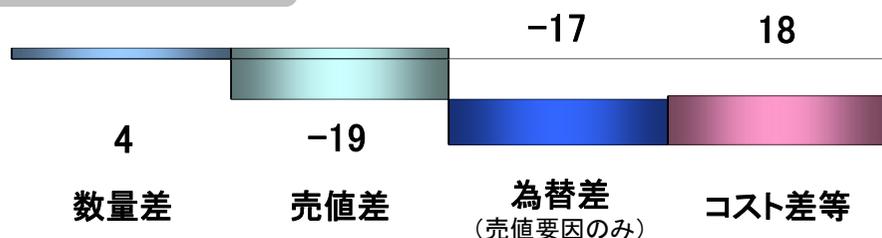
再生セルロース繊維「ベンベルグ」や人工皮革「ラムース」、ナイロン66繊維「レオナ」の販売量が増加したが、競合による販売価格の下落や、各製品において円高の影響を受けたことなどから、前年同期比減収、減益となった。

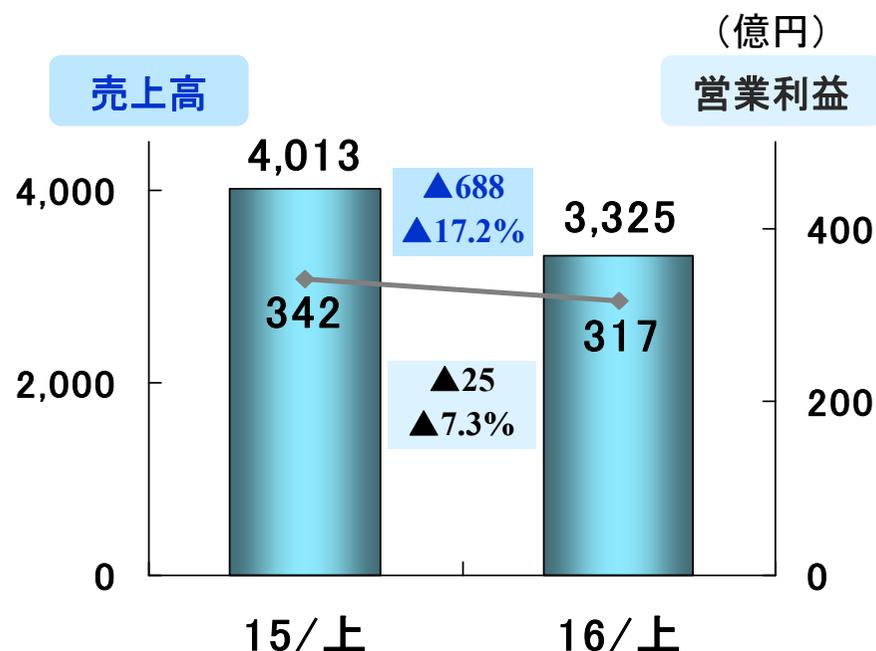


### 売上高増減分析



### 営業利益増減分析





## <概況>

### ・石油化学事業

アクリロニトリルを中心に交易条件が改善したが、スチレンモノマーの販売数量が減少したことなどから、前年同期比減収、減益となった。

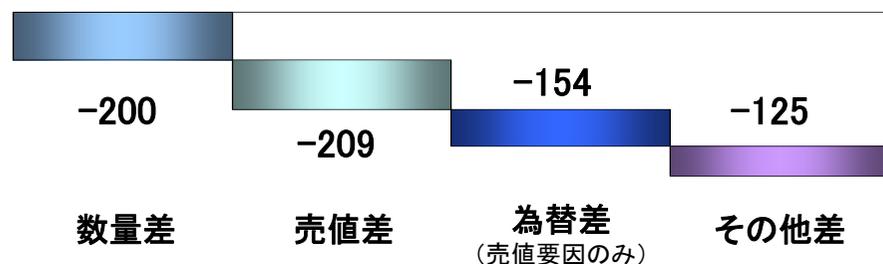
### ・高機能ポリマー事業

低燃費タイヤ向け合成ゴムを中心に販売数量が増加したが、各製品において円高の影響を受けたことなどから、前年同期比減収、減益となった。

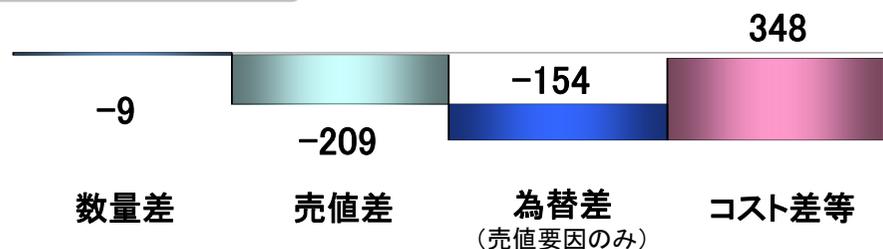
### ・高機能マテリアルズ事業・消費財事業

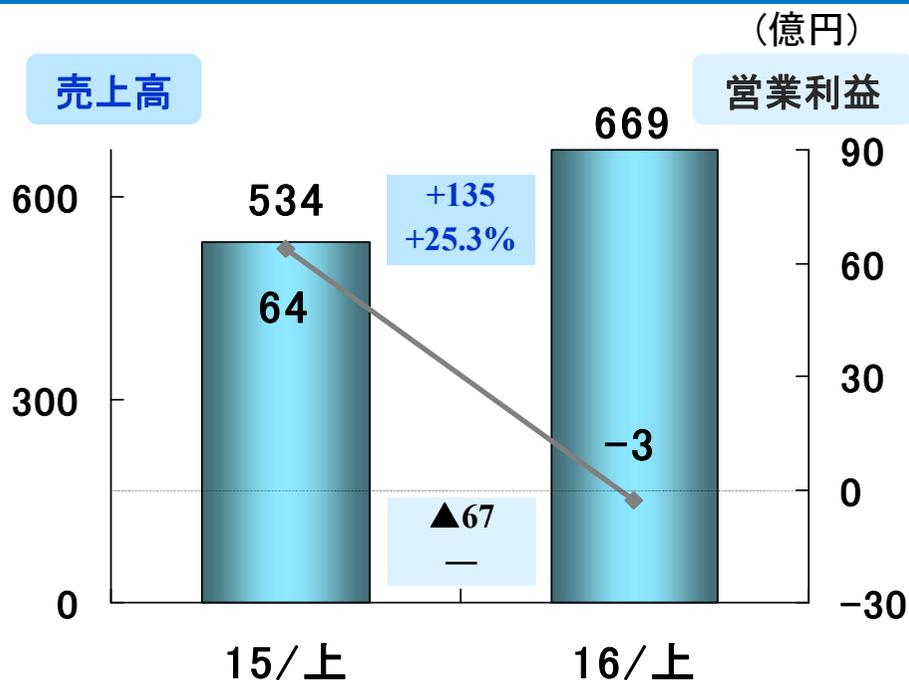
イオン交換膜などで円高の影響を受けたものの、「サララップ」などの消費財製品の販売が順調に推移したことなどから、前年同期比で売上高は減収、営業利益は増益となった。

### 売上高増減分析

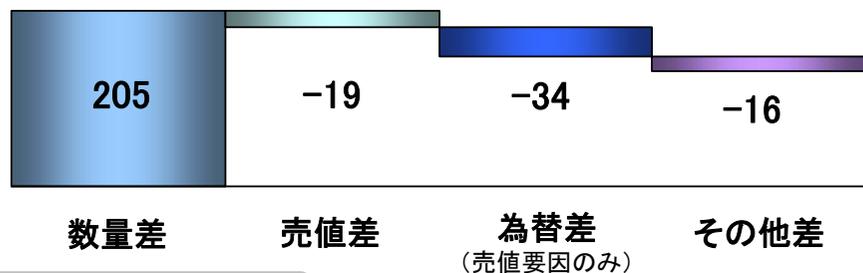


### 営業利益増減分析

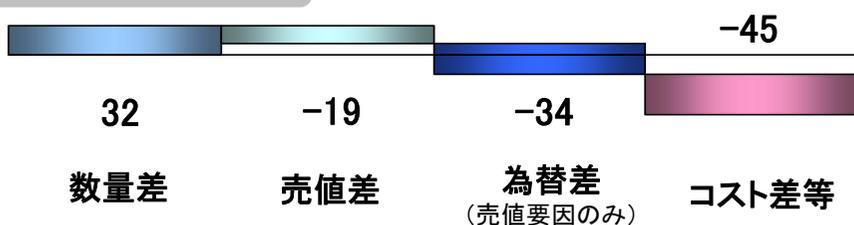




## 売上高増減分析



## 営業利益増減分析



## <概況>

### ・セパレータ事業

リチウムイオン二次電池用セパレータ「ハイポア」の販売数量が増加し、2015年度第2四半期より連結したPolyporeの業績を取り込んだが、買収に伴うのれん償却費等を計上し、円高の影響も受けたことなどから、前年同期比増収、減益となった。

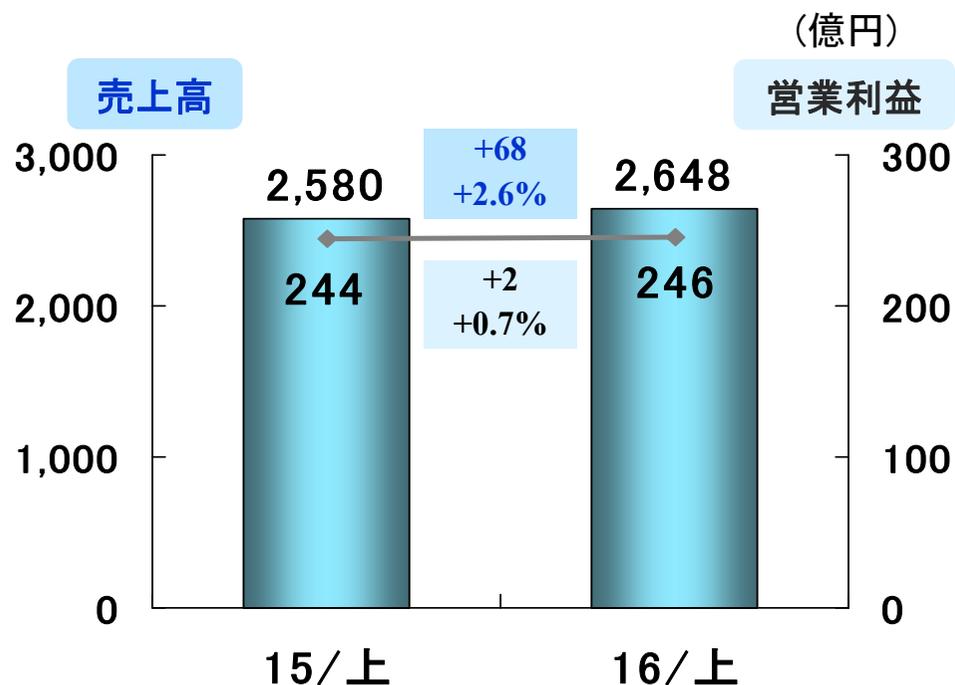
### ・電子部品事業

スマートフォン向けオーディオデバイスなどの販売数量が増加したが、円高の影響に加え、電子コンパスなどの販売数量が減少したことなどから、前年同期比減収、減益となった。

## <トピックス>

・「ハイポア」の滋賀県守山市での生産設備増強を発表。(5月)

\*1 2015年度第2四半期より、2015年8月26日付けで買収を完了した米国Polypore International, LP及びその連結子会社の業績を「エレクトロニクス」事業に含めて開示している。



## 事業別増減分析

	15年度上期		16年度上期		増減	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
建築請負部門 (旭化成ホームズ)	1,838	174	1,835	160	▲3	▲14
不動産部門 (旭化成不動産レジデンス)	456	27	548	52	92	26
リフォーム部門 (旭化成リフォーム)	278	34	270	23	▲7	▲11
その他住宅周辺事業等	9	9	▲5	10	▲14	1
合計	2,580	244	2,648	246	68	2

## <概況>

### ・建築請負部門

- ・戸建住宅「ヘーベルハウス」や集合住宅「ヘーベルメゾン」の引渡しが順調に推移したが、広告宣伝費などの販管費が増加したことなどから、前年同期比で売上高は前年並み、営業利益は減益となった。
- ・建築請負部門の受注高は、15年10月後半より広告宣伝活動を控えていた影響などから、集合住宅を中心に、前年同期比4.9%の受注減となった。

### ・不動産部門、リフォーム部門等

- ・リフォーム部門で労務費などの販管費が増加したものの、不動産部門の賃貸管理事業が順調に推移したことなどから、前年同期比増収、増益となった。

## <トピックス>

- ・中高層建築事業、分譲マンション事業、既存マンションの大規模修繕やリノベーション事業等の事業分野におけるノウハウの共有を含む業務の提携を目的として(株)森組との資本提携を発表。(5月)
- ・旭化成不動産レジデンスで初となる海外でのマンション分譲事業案件として、台湾の新北市中和区にて建設されるプロジェクトに参画。(5月)
- ・鉄骨ラーメン構造の工業化技術を中高層建築に展開し、上層階における店舗・事務所など多様なニーズに対応可能な中高層用ビルディングシステム「ヘーベルビルズシステム」の先行販売開始。(11月)

# 住宅／売上高、受注高の状況

(単位: 億円、( )内は対前年同期比)

		請負受注高		建築請負 部門売上高*1	不動産 部門売上高*1				リフォーム 部門売上高	他	連結計		受注残	
					分譲	賃貸	他	合計						
12	上期	2,075	(9.5%)	1,614	44	233	11	288	216	12	2,130	(6.5%)	4,415	
	下期	2,049	(12.3%)	2,059	162	245	11	419	247	7	2,731	(8.4%)	4,446	
	通期	4,124	(10.9%)	3,673	206	478	22	706	463	19	4,862	(7.6%)		
13	上期	2,519	(21.4%)	1,810	(12.1%)	45	262	14	321	245	8	2,384	(11.9%)	5,199
	下期	1,694	(▲17.3%)	2,131	(3.5%)	248	279	11	537	281	11	2,960	(8.4%)	4,815
	通期	4,213	(2.2%)	3,941	(7.3%)	293	541	25	858	526	19	5,344	(9.9%)	
14	上期	2,176	(▲13.6%)	1,879	(3.9%)	98	293	14	406	263	11	2,560	(7.4%)	5,163
	下期	2,080	(22.8%)	2,162	(1.5%)	180	318	16	514	273	9	2,958	(▲0.1%)	5,145
	通期	4,257	(1.0%)	4,042	(2.6%)	278	611	31	920	536	20	5,518	(3.3%)	
15	上期	2,173	(▲0.2%)	1,838	(▲2.2%)	104	335	17	456	278	9	2,580	(0.8%)	5,546
	下期	1,831	(▲12.0%)	2,277	(5.3%)	277	390	18	684	281	7	3,250	(9.9%)	5,131
	通期	4,004	(▲5.9%)	4,115	(1.8%)	381	725	35	1,141	559	16	5,830	(5.7%)	
16	上期	2,066	(▲4.9%)	1,835	(▲0.1%)	118	412	18	548	270	▲5	2,648	(2.6%)	5,388
	下期予	2,014	(10.0%)	2,185	(▲4.1%)	102	438	22	562	305	0	3,052	(▲6.1%)	5,251
	通期見通し	4,080	(1.9%)	4,020	(▲2.3%)	220	850	40	1,110	575	▲5	5,700	(▲2.2%)	

\*1 2015年度下期より「建築請負部門」に算入されていた旭化成ホームズの賃貸管理事業を「不動産部門」に移管し、移管後の数値で記載している。

2016年度上期 用途別売上高・売上戸数及び受注高・受注戸数(受注は請負のみ)

(右欄:前年同期比)

		売上高(億円)		売上戸数(戸)		受注高(億円)		受注戸数(戸)	
戸 建 系	低層	1,035	2.7%	3,325	0.0%	1,143	0.1%	3,602	-3.3%
	中層	361	-3.6%	1,335	-3.7%	451	-7.2%	1,767	-4.9%
	小計	1,395	1.0%	4,660	-1.1%	1,595	-2.1%	5,369	-3.8%
集 合 系	低層	151	4.3%	1,072	-7.0%	147	-27.2%	1,040	-31.8%
	中層	263	7.2%	1,965	6.8%	324	-5.1%	2,274	-9.3%
	小計	414	6.1%	3,037	1.5%	471	-13.3%	3,314	-17.8%
建築請負事業合計		1,809	2.1%	7,697	-0.1%	2,066	-4.9%	8,683	-9.7%
その他*1		26	-60.8%	13	-13.3%	-	-	-	-
建築請負部門合計		1,835	-0.1%	7,710	-0.1%	2,066	-4.9%	8,683	-9.7%

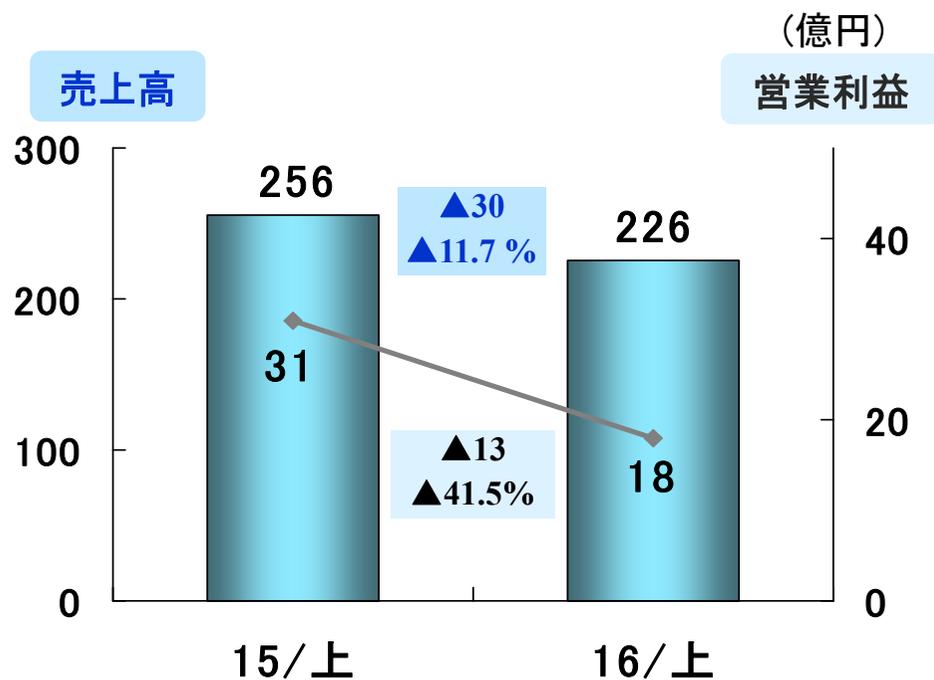
\*1 一部分譲事業(「街かどヘーベルハウス」分譲、売建分譲)等。

2016年度予想 用途別売上高・売上戸数及び受注高・受注戸数(受注は請負のみ)

(右欄:前年同期比)

		売上高(億円)		売上戸数(戸)		受注高(億円)		受注戸数(戸)	
戸 建 系	低層	2,183	2.7%	6,820	-1.9%	2,247	4.9%	7,100	2.7%
	中層	826	-4.8%	3,100	-10.6%	878	0.0%	3,440	5.4%
	小計	3,009	0.5%	9,920	-4.8%	3,126	3.4%	10,540	3.5%
集 合 系	低層	322	-14.5%	2,320	-21.5%	301	-15.0%	2,130	-18.9%
	中層	629	-2.7%	4,720	-4.4%	653	4.1%	4,580	-0.4%
	小計	951	-7.1%	7,040	-10.8%	954	-2.8%	6,710	-7.2%
建築請負事業合計		3,960	-1.4%	16,960	-7.4%	4,080	1.9%	17,250	-0.9%
その他*1		60	-38.8%	30	20.0%	-	-	-	-
建築請負部門合計		4,020	-2.3%	16,990	-7.4%	4,080	1.9%	17,250	-0.9%

\*1 一部分譲事業(「街かどヘーベルハウス」分譲、売建分譲)等。



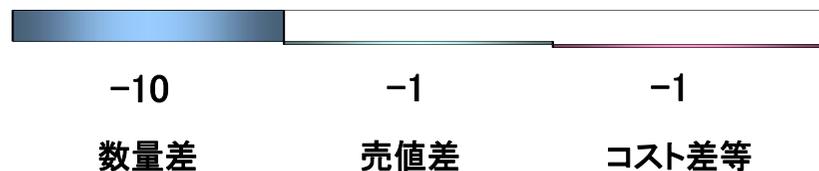
## <概況>

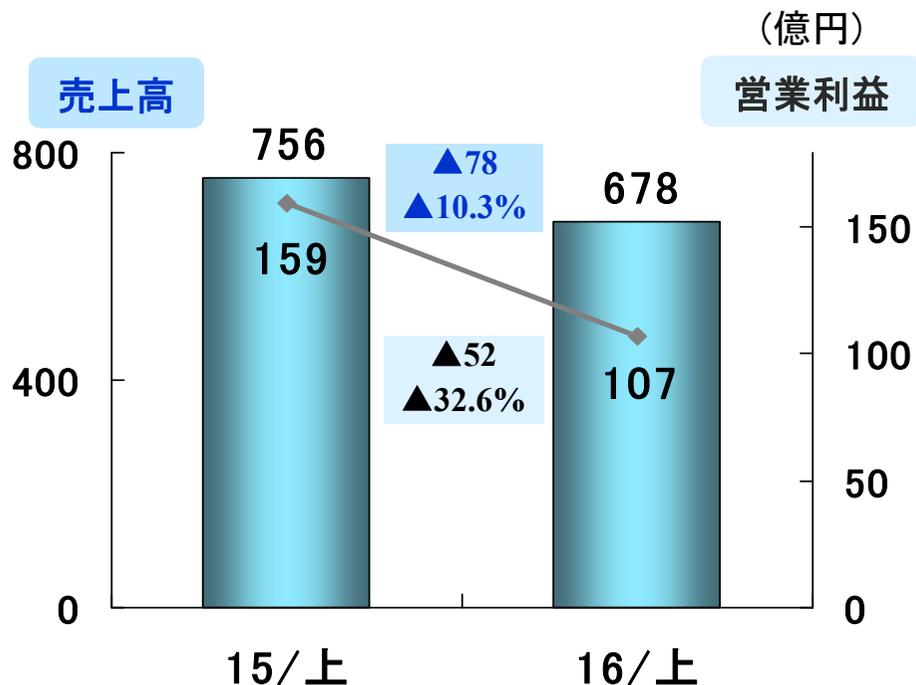
フェノールフォーム断熱材「ネオマフォーム」の販売が堅調に推移したものの、ALC事業や基礎事業で販売数量が減少したことなどから、前年同期比減収、減益となった。

### 売上高増減分析

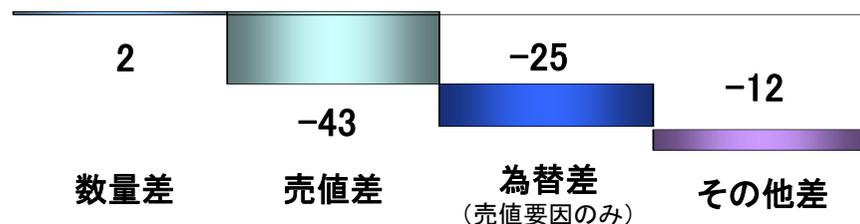


### 営業利益増減分析

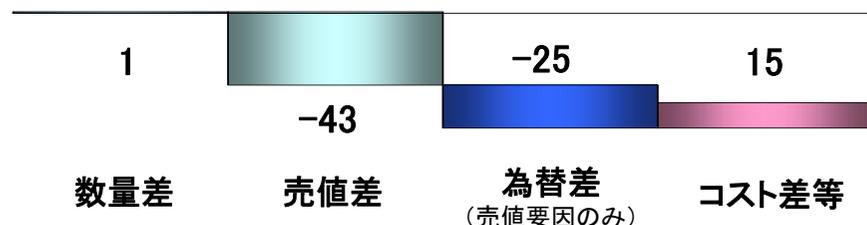




## 売上高増減分析



## 営業利益増減分析



## <概況>

### ・医薬事業

骨粗鬆症治療剤「テリボン」や血液凝固阻止剤「リコモジュリン」などの販売数量が増加したが、薬価改定の影響を受けるとともに排尿障害改善剤「フリバス」が後発医薬品の影響を受けたことなどから、前年同期比減収、減益となった。

### ・医療事業

ウイルス除去フィルター「プラノバ」の販売数量が増加したが、円高の影響や国内の透析関連製品において償還価格改定の影響を受けたことなどから、前年同期比減収、減益となった。

## <トピックス>

- ・フィンランドOrion Corporationと疼痛領域における研究・開発・商業化までを含めたグローバルな戦略的提携を行うことで合意、契約を締結。(6月)
- ・「リコモジュリン」の原薬製造を行うための医薬生産センター富士医薬工場 医薬棟が竣工。(6月)
- ・「テリボン 皮下注用56.5 $\mu$ g」について、投与期間の上限を延長する承認事項一部変更承認を申請。(7月)
- ・「プラノバ BioEX」の紡糸工場が竣工。(9月)
- ・スイスBasilea Pharmaceutica International Ltd.の新規抗真菌薬である「isavuconazole(イサブコナゾール)」について、日本国内における独占的開発権および販売権を取得するライセンス契約締結を発表。(9月)
- ・「リクラスト点滴静注5mg」(一般名:ゾレドロン酸水和物、開発コード:AK156)の国内製造販売承認取得。(9月)

(億円)

		15年度		16年度	
		上期	年間	上期	年間見込み
医薬事業	国内医薬	376	706	312	620
	その他	28	57	34	60
	計	404	763	347	680
医療事業		352	686	331	650
医薬・医療 計		756	1,449	678	1,330

## <主要医薬品の国内売上高>

(億円)

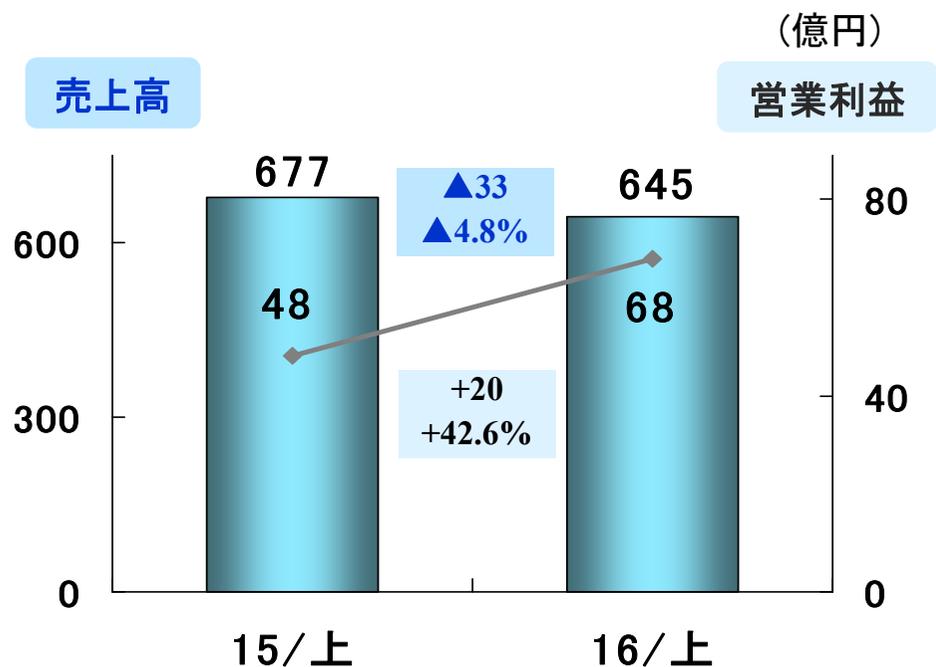
	15年度		16年度	
	上期	年間	上期	年間見込み
テリボン	139	267	120	235
リコモジュリン	62	123	63	131
フリバス	56	93	31	61
エルシトニン	27	51	23	45
ブレディニン	27	51	22	43

	一般名	薬効・作用の分類	適応症	剤型
テリボン	テリパラチド 酢酸塩	骨粗鬆症治療剤 (副甲状腺ホルモン: PTH)	骨折の危険性の高い 骨粗鬆症	注射剤
リコモジュリン	トロンボモデュリン アルファ(遺伝子組換え)	血液凝固阻止剤	DIC(汎発性血管内血液 凝固症)	注射剤
フリバス	ナフトピジル	$\alpha$ 1ブロッカー	前立腺肥大症に伴う 排尿障害	錠剤
エルシトニン注20S エルシトニン注20S ディスポ	エルカトニン	骨粗鬆症治療剤	骨粗鬆症における疼痛	注射剤
ブレディニン	ミゾリビン	免疫抑制剤	関節リウマチ、腎移植、 ネフローゼ症候群、 ループス腎炎	錠剤

		開発コード・剤型 (一般名)	区分	薬効・分類	適応症	自社/導入	備考
国内	承認	「リクラスト」 AK156注 (ゾレドロン酸水和物)	新効能・ 新用量医薬品	骨粗鬆症治療剤 (ビスフォスフォネート)	骨粗鬆症	導入	年1回 投与
	申請中の品目	MN-10-T注 (テリパラチド酢酸塩)	新用量医薬品	骨粗鬆症治療剤	骨折の危険性の 高い骨粗鬆症	自社	投与期間 延長
	フェーズⅢの品目	ART-123注 (トロンボモデュリン アルファ (遺伝子組換え))	新効能医薬品	血液凝固阻止剤	特発性肺線維症の 急性増悪	自社	
	フェーズⅡの品目	ART-123注 (トロンボモデュリン アルファ (遺伝子組換え))	新効能医薬品	血液凝固阻止剤	化学療法誘発性 末梢神経障害	自社	
海外	フェーズⅢの品目	ART-123注 (トロンボモデュリン アルファ (遺伝子組換え))	新薬	血液凝固阻止剤	凝固異常を伴う 重症敗血症	自社	
		HE-69 (ミゾリビン)	適応拡大	免疫抑制剤	ループス腎炎 ネフローゼ症候群	自社	

## 探索・基礎研究

成熟化・高齢化社会の中で、健康で快適な生活を送りたいという人びとの願いに応えるために、整形外科や救急・集中治療などの領域を中心に「未だ有効な治療方法がない医療ニーズ(アンメットメディカルニーズ)」の解決に取り組んでいます。自社技術の絶えざる革新と、世界の優れた技術とのコラボレーションを積極的に推進し、世界に通用する新薬の創出を進めています。



## <概況>

営業活動強化に伴う販管費が増加したが、着用型自動除細動器「LifeVest」の業績が引き続き順調に拡大し、その他の除細動器の販売も堅調に推移したことなどから、現地通貨(USD)ベースでは前年同期比増収、増益となった。

なお、財務諸表の円換算において円高に伴う影響を受けたことにより円換算後の売上高は減収となった。

## <参考:クリティカルケア事業業績推移(USDベース)>

(百万USD)

	15年度			16年度		
	上期	下期	年間	上期	下期見込み	年間見込み
売上高(連結)	556	613	1,169	612	673	1,285
事業利益	101	122	223	126	141	266
のれん償却額	-37	-38	-75	-37	-38	-75
無形固定資産償却額等	-24	-24	-49	-24	-24	-47
償却額合計	-61	-62	-123	-61	-61	-122
営業利益(連結)	39	60	99	65	79	144